

セキュリティ技術基礎【会場・オンライン同時開催】(4125064)

企業の情報資産を保有・管理しているIT部門は、情報セキュリティの脅威と対策を理解する必要があります。本質的な理解には、その基礎となる技術要素を理解する必要があります。本講座では、IT担当者が直面する情報セキュリティ対策に関する基本的概念から、情報を保有する脅威と求められる対策（人的・技術的・物理的）における技術的な基礎知識を習得します。



主な内容

■受講形態

【選べる受講形態】

- A. 会場にてご参加
- B. オンラインにてご参加：【セミナーのオンライン受講について】

■テキスト

- A. 会場にてご参加：当日配布
- B. オンラインにてご参加：開催7日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

◆当講座はオンライン参加も可能な講座となります ◆

～もう知らないでは許されない！セキュリティ技術を基礎から学ぼう～

企業の情報資産を保有・管理しているIT部門は、情報セキュリティの脅威と対策を理解する必要があります。情報セキュリティの脅威と対策を本質的に理解するためには、その基礎となる技術要素を理解する必要があります。

本講座では、IT担当者が直面する情報セキュリティ対策に関する基本的概念から、情報を保有する脅威と求められる対策（人的・技術的・物理的）における技術的な基礎知識を習得します。

* * .. 。受講者の声. ☆☆ ☆☆..

- ・セキュリティに関することが体系的に理解でき、今までの断片的な知識が整理できた。
- ・情報量が多いが、後で見返しやすく復習しやすいテキストだった。
- ・講師の説明が丁寧で分かり易かった。詳細な内容についても簡潔に説明いただき、知識の習得に役立った。
- ・今後セキュリティについて学ぶための足掛かりになる。基礎講座として最適と感じた。
- ・全体が網羅されていて、また実体験も交えての講義で勉強になった。2日間やってくれるセキュリティ講座は珍しく内容が濃く良かった。

人に薦めたい。

* * .. 。☆☆ ☆☆..

第1章 セキュリティ基礎

1. 情報セキュリティ
2. 情報資産を守る
3. 情報セキュリティマネジメントシステム
4. リスクアセスメント

第2章 コンプライアンスと運用セキュリティ

1. 情報セキュリティ対策
2. 情報セキュリティの運用
3. セキュリティ要素技術

第3章 脅威と脆弱性

1. 攻撃の種類と特徴
2. アプリケーション攻撃の種類と特徴
3. 無線攻撃の種類と特徴
4. ソーシャル・エンジニアリング攻撃の種類と特徴

第4章 ネットワークセキュリティ

1. ネットワーク機器と技術におけるセキュリティの機能と目的
2. ネットワークサービスとポート番号
3. セキュリティに関わるプロトコル

第5章 アプリケーション、データ、ホスティングセキュリティ

1. マルウェアの種類と特徴
2. ホストセキュリティの確立

第6章 アクセスコントロール、認証マネジメント

1. 認証サービスの目的と機能
2. 認証、認可、アクセスコントロール
3. アカウント管理を行う際のセキュリティコントロール

第7章 暗号化

1. 暗号化
2. 暗号アルゴリズム
3. 暗号の種類